

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

セレクトッドカスタムモーターサイクル

text/Y.Fujita 藤田佳照 photo/M.morichika 森近真
ジーンショップベース TEL0555-72-0156 <http://www.jeneshoppers.com/>

2009 Jiphy Achar



Column

大柄なTCツアラーでFXRTのスタイルを再現!

ここが新しい!
It's New!!

FXRフレームにTCを搭載したカスタムはよく見るが、TCのロードグライドに巨大なフェアリングを装備してFXRTスタイルにするというアプローチはかなり斬新。市販パーツを加工したフェアリングと、TCツアラーの大柄なフレームをバランスさせるためにネック周りを大幅にモディファイするなど、簡単には模倣できない技巧が凝らされている。



大パワーと軽量化でTCツアラーを
オールラウンダーに！

長距離をもっとラクに
楽しく走るために。

毎月仲間と集まってツーリングに出かけ、カスタムショーがあれば自走して展示車両を持ち込む。セレクトッドほど「走ること」にこだわっているカスタムショップはないだろう。このカスタムも、そんな走りへの渴望が生んだ1台だ。ビルダーの西岡さんは言う。「オーナーは他にもウチの車両を持っているんですが、乗る機会が減ってしまった。だからもう一度走る楽しさを思い出して欲しく作り直しました。コンセプトはストリートでも高速でも軽快に走りを楽しめるオールラウンダーです」

そのために選ばれたのがS&Sの143ci(2343cc)。ビッグトルクを生むこのエンジンなら、間違いなく長距離をラクに走れるはずだ。さらに現行のラバーマウントなら振動が少なく乗り味がマイルドだから、ビッグエンジンの鼓動やねばりも楽しむことができる考えたのだという。

「143ciは何もデータが無かったの、最初はアイドリングさせるとにも苦労しましたが、EFIなら絶対にうまく調整できると信じてやりました。今は140馬力ほど出せていますね」
フェアリングは高速走行をラクにしつつ軽量化も狙える市販のFXRTカウルを選択。流行のスタ



本家FXRTと比べれば大柄ではあるが、ツアラーとは思えないほど軽快に走る

イルを取り入れつつ、違和感のないバランスにモディファイしているあたりは、さすがアワードの常連ショップである。
エンジンや車体を制御する電装システムはすべて純正を使っているというのもこだわりのひとつ。信頼度が高いし、同店以外でも修理できるというのが大きな理由だという。セレクトッドのカスタムは、すべてにおいて「楽しく、安全に走る」ことを最優先に考えているのである。



FRP製の市販フェアリングはダイナ用で、ステーをワンオフして装着している。ツアラーのトリプルツリーは特殊な形状のため、ネック部分を短くして社外のトリプルとフォークをセット



S&S製T143は、市販されているTCのクレートモーターでは最大の排気量を誇り、スロットルボディの径も巨大！ それに合わせて同店オリジナルデザインのファンネルをワンオフ



1: ECMなどの電装系はすべてシート下にまとめて、メンテナンス性を高めている 2: バガー用ストレッチタンクをベースに、大幅なモディファイを加えてスリムに 3: BDLのオープンプライマリー。ミッドコンには今風のベグを装着

Builder



西岡 一明さん

同店代表で、カスタム製作からEFIチューニングまで手がける。「143ciはEFIならちゃんと調整できて楽しいエンジンだということも、もっと広めたいですね」



フロントにはオーリンズの倒立フォークとブレンボのラジアルマウントキャリパーをセット。リアにもオーリンズのブラックラインを装着して、T143のビッグパワーをしっかりと受け止める足まわりにグレードアップする